

令和5年9月市議会建設水道委員会資料

第95号議案 令和5年度長崎市一般会計補正予算（第6号）

目次	ページ
[8款 土木費 5項 都市計画費]	
1目 都市計画総務費	
・【単独】都市交通対策事業費 バスロケーションシステム導入事業費補助金	2～3
2目 都市開発費	
・【単独】土地区画整理事業費 長崎駅周辺地区	4～6
・継続費補正	7～10

まちづくり部
令和5年9月

予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
26~27	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	1-1	【単独】都市交通対策事業費 バスロケーションシステム導入 事業費補助金	千円 5,300

1 事業概要

公共交通の利用者数はコロナ禍以前の水準まで回復しない状況にあり、利用者の減少を抑制していく取組みとして長崎市地域公共交通計画で「公共交通サービスの向上」を推進していることから、バスロケーションシステムの一環としてバスの接近情報など運行状況をリアルタイムで表示するスマートバス停の導入を支援するもの。

2 事業内容

- (1) 対象者 長崎自動車株
(2) 対象経費 スマートバス停導入経費
(3) 設置箇所 6箇所(宝町(北向)、宝町(長崎駅向)、浜口町(北向)、住吉(北向)、道の尾(北向)、栄上(三和地域センター)に設置予定)
(4) 負担割合 (単位：千円)

事業者名	補助対象 経費	負担割合			
		国※(33.3%)	県※(36.7%)	市(15.0%)	事業者(15.0%)
長崎自動車株	35,335	11,778	12,956	5,300	5,301

※国・県合わせて補助率は7/10

3 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金※	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前の額	29,500千円	29,500千円	－千円	－千円	－千円	－千円
補正額	5,300千円	5,300千円	－千円	－千円	－千円	－千円
補正後の額	34,800千円	34,800千円	－千円	－千円	－千円	－千円

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(単独)

予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
26～27	8 土木費	5 都市計画費	2 都市開発費	1-1	【単独】土地区画整理事業費 長崎駅周辺地区	千円 109,600

1 事業目的

長崎の玄関口にふさわしい都市拠点を形成するため、土地区画整理事業により道路や駅前交通広場、多目的広場などの基盤整備と土地利用の転換、有効利用を図る。

2 事業概要

- ・施行地区面積 A=約19.1ha
- ・事業期間 平成21年度～令和10年度(令和7年度工事完了)
- ・事業費 約173億円
- ・都市計画道路 4路線 L=1,230m W=12～26m
- ・駅前交通広場 2箇所(東口:約13,500㎡、西口:約3,400㎡)
- ・減歩率 約38%(平均)
- ・進捗率 約72%(令和4年度末)

3 補正内容

工事請負費 高架広場撤去工事(増額) 109,600千円(当初契約額:325,181,931円)
【事業費増の主な理由】 高架広場撤去工事において行った調査の結果、桁、階段、支柱部分の鋼材の塗膜材に低濃度のPCB(ポリ塩化ビフェニル)が含有されていたことから、塗膜材の除去作業が必要となったため。

6 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他※1	一般財源
補正前の額	千円 1,460,400	千円 -	千円 -	千円 -	千円 1,460,400	千円 -
補正額	109,600	-	-	-	-	109,600
補正後の額	1,570,000	-	-	-	1,460,400	109,600

※1：保留地売払収入

【補正内容】

工事件名：長崎駅周辺土地区画整理事業高架広場撤去工事

請負代金 【変更前】 325,181,931円

【変更後】 434,729,900円 (+109,547,969円)

工期 【変更前】 令和5年3月15日～令和6年9月6日(542日間)

【変更後】 令和5年3月15日～令和6年10月11日(577日間)

【変更理由】 調査の結果、高架広場の桁、階段、支柱部分の鋼材に低濃度のPCB（ポリ塩化ビフェニル）が含有されていたことから、塗膜材の除去作業が必要となったため。

PCB（ポリ塩化ビフェニル）

PCBは燃えにくく電気絶縁性に優れていたため、変圧器やコンデンサー、安定器等の電気機器の絶縁油として広く使用（一部塗料にも可塑剤として添加）されたが、その後、有害であることが判明したため、昭和47年以降は製造や新たな使用は禁止された。

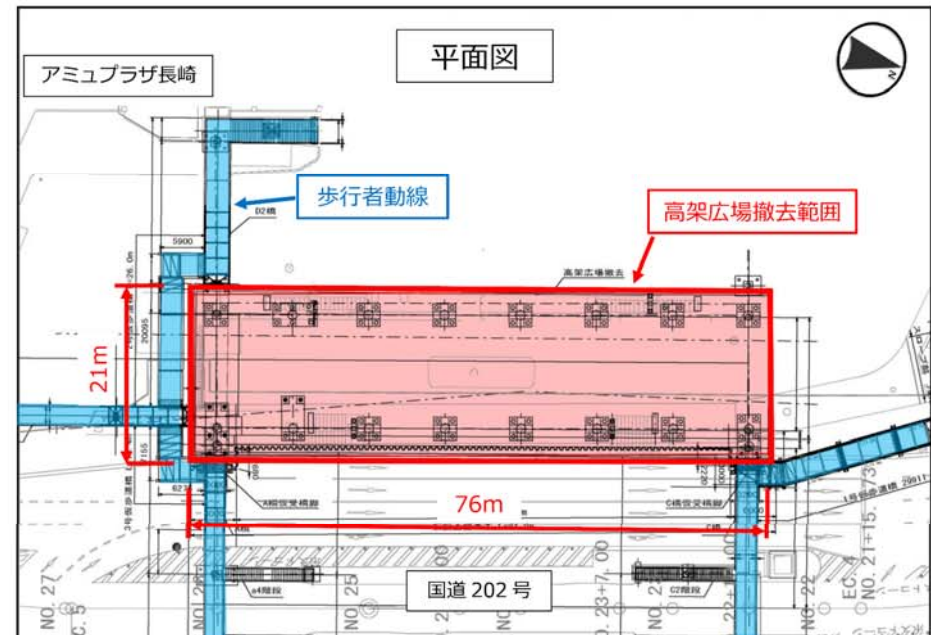
PCB 調査結果

鋼構造部（桁、階段、橋脚）の塗装部分からPCBが確認されたが、いずれも低濃度（0.5超～100,000mg/kg）であった。



PCB 塗膜の除去方法

桁、階段、橋脚に塗膜剥離剤を塗布し、スクレーパー（ヘラ）で塗膜を除去→スクレーパーで落としきれない塗膜について、集塵付きグラインダーで除去→保管容器に保管→指定処分場にて処分



継 続 費		期 間	補正額
ページ	事 項		
30 ~ 31	土地区画整理事業 (長崎駅周辺地区)	令和4年度から 令和7年度まで	千円 109,600

1 事業概要

長崎駅周辺土地区画整理事業については、事業を計画的かつ段階的に進めて行くため、令和4年度から令和7年度までの期間において、継続費を設定しているが、長崎駅前高架広場撤去工事において増額要因が発生したため、継続費総額及び年割額の補正を行うもの。

2 継続費

- ・設定期間 令和4年度～令和7年度
- ・設定金額 4,610,100千円
- ・事業内容 委託料、工事請負費、補償費等

3 補正内容

工事請負費：高架広場撤去工事(増額) 109,600千円(当初契約額:325,181,931円)

【事業費増の主な理由】 高架広場撤去工事において行った調査の結果、桁、階段、支柱部分の鋼材の塗膜材に低濃度のPCB(ポリ塩化ビフェニル)が含有されていたことから、塗膜材の除去作業が必要となったため。

4 継続費の内訳

(1) 年度内訳

(単位：千円)

事業年度	事業費			主な内容
	補正前	補正額	補正後	
令和4年度	1,160,800	0	1,160,800	駅前広場等設計、道路改良工事、駅前広場整備工事、埋設管工事、宅地造成工事、サイン設置工事、移設等補償
令和5年度	1,594,500	109,600	1,704,100	道路改良工事、駅前広場整備工事、埋設管工事、宅地造成工事、サイン設置工事、境界確定測量
令和6年度	1,517,000	0	1,517,000	道路改良工事、駅前広場整備工事、サイン設置工事、境界確定測量
令和7年度	337,800	0	337,800	駅前広場整備工事、サイン設置工事、境界確定測量
総事業費	4,610,100	109,600	4,719,700	

(2) 事業費の内訳

(単位：千円)

項目	補正前	補正額	補正後
ア 委託料	215,000	0	215,000
イ 工事請負費	3,927,777	109,600	4,037,377
ウ 補償費（移転・損失補償）	340,000	0	340,000
エ その他（修繕費及び事務費など）	127,323	0	127,323
合計	4,610,100	109,600	4,719,700

5 財源内訳

(単位：千円)

区分	事業年度	事業費	財 源 内 訳				
			国庫支出金 ※ 1	県支出金	地方債 ※ 2	その他 ※ 3	一般財源
補 正 前 の 額	令和4年度	1,160,800	364,705	—	611,500	26,000	158,595
	令和5年度	1,594,500	244,850	—	152,300	1,180,300	17,050
	令和6年度	1,517,000	529,550	—	314,700	637,700	35,050
	令和7年度	337,800	113,950	—	29,000	66,564	128,286
	合 計	4,610,100	1,253,055	—	1,107,500	1,910,564	338,981
補 正 額	令和4年度	—	—	—	—	—	—
	令和5年度	109,600	—	—	—	—	109,600
	令和6年度	—	—	—	—	—	—
	令和7年度	—	—	—	—	—	—
	合 計	109,600	—	—	—	—	109,600
補 正 後 の 額	令和4年度	1,160,800	364,705	—	611,500	26,000	158,595
	令和5年度	1,704,100	244,850	—	152,300	1,180,300	126,650
	令和6年度	1,517,000	529,550	—	314,700	637,700	35,050
	令和7年度	337,800	113,950	—	29,000	66,564	128,286
	合 計	4,719,700	1,253,055	—	1,107,500	1,910,564	448,581

※ 1 : 社会資本整備総合交付金 (5.5/10)、都市構造再編集中支援事業補助金 (5.0/10)

※ 2 : 公共事業等債 充当率90% (交付税措置率22.2%)、一般単独事業債 充当率75% (交付税措置率—%)

※ 3 : 東口駅前広場整備に係る県負担金、保留地売払収入

【補正内容】

工事件名：長崎駅周辺土地区画整理事業高架広場撤去工事

請負代金 【変更前】 325,181,931円

【変更後】 434,729,900円 (+109,547,969円)

工期 【変更前】 令和5年3月15日～令和6年9月6日(542日間)

【変更後】 令和5年3月15日～令和6年10月11日(577日間)

【変更理由】 調査の結果、高架広場の桁、階段、支柱部分の鋼材に低濃度のPCB（ポリ塩化ビフェニル）が含有されていたことから、塗膜材の除去作業が必要となったため。

PCB（ポリ塩化ビフェニル）

PCBは燃えにくく電気絶縁性に優れていたため、変圧器やコンデンサー、安定器等の電気機器の絶縁油として広く使用（一部塗料にも可塑剤として添加）されたが、その後、有害であることが判明したため、昭和47年以降は製造や新たな使用は禁止された。

PCB 調査結果

鋼構造部（桁、階段、橋脚）の塗装部分からPCBが確認されたが、いずれも低濃度（0.5超～100,000mg/kg）であった。



PCB 塗膜の除去方法

桁、階段、橋脚に塗膜剥離剤を塗布し、スクレーパー（ヘラ）で塗膜を除去→スクレーパーで落としきれない塗膜について、集塵付きグラインダーで除去→保管容器に保管→指定処分場にて処分

